

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 1
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

平成27年5月の優しさ通信

「自閉症に理解を」 姫路城 青き願い



国連が定めた「世界自閉症啓発デー」の4月2日夜、自閉症への理解を深めようと、世界遺産・姫路城が青色にライトアップされました。

青色には「癒し」や「希望」の意味が込められていて、通天閣や大阪城、太陽の塔など、全国各地でも行われました。

(2015年4月3日 読賣新聞記事から抜粋)

通常学級に在籍、障がい者教室にも

対象の子ども最多、8.3万人



障がいのある全国の公立小中学生のうち、通常学級に在籍しながら、必要に応じて別室での指導や特別支援学校での授業を受ける「通級指導」の対象者が、2014年度は83,750人で、1993年度の調査開始以降、最多だったことが文部科学省の調査でわかりました。自閉症が13,340人、ADHD（注意欠如・多動性障害）が12,213人、LD（限局性学習症）が12,006人で、いずれも前年度より増えました。

指導担当の教員は6,562人で、3年間で13%増えました。

(2015年4月4日 日本経済新聞記事から抜粋)

身体拘束「推定6万人」 — 介護施設 入居者の2.3%

虐待防止強化を



全国の介護施設などに入っている高齢者の約6万人が身体拘束を受けていると推定する調査結果を、厚生労働省がまとめました。

介護施設などでの身体拘束は原則禁止。例外的に「①本人などの命が危険にさらされる可能性が高い②ほかに代替手段がない③一時的な拘束にとどめる」の3要件を満たした場合にのみ認められています。

(2015年4月11日 日本経済新聞記事から抜粋)

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 2
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

糖尿病で睡眠障害 — 大阪市大 確認

起床直後は血圧上昇



大阪市立大学は、糖尿病で血糖値をコントロールできなくなると、睡眠障害が起きることを脳波計を使った実験で確かめました。眠りの質が低下した結果、早朝の血圧が上昇しました。従来の治療に加えて不眠治療を実施することが、心筋梗塞や脳梗塞の予防につながるといいます。

(2015年4月14日 日本経済新聞記事から抜粋)



今月の福祉用具 — 排泄関連用具 その4

ポータブルトイレ

☆初めて生産されたのは1969（昭和44）年。

☆部屋のどの位置に置くかは、利用者の身体機能（移動・移乗）、介護力、環境設定などを考えて決めます。居室内での動線を考えることは重要です。

☆使用する人の身体のサイズに合わせて調節が可能かどうか。

☆座面が低いとポータブルトイレからの立ち上がりがしにくくなり、かえって介護の手間を増やすことになりかねません。

☆消臭についての工夫が必要です。

(参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキストより)

